

# 板橋区立中学校における部活動の指導補助員の取扱い要綱

## (目的)

第1条 この要綱は、板橋区立中学校（以下「区立中学校」という。）における部活動の指導補助員（以下「指導補助員」という。）の取扱いについて、必要な事項を定めることにより、部活動の技術的指導の充実と部活動の活性化を図ることを目的とする。

## (配置する学校)

第2条 区立中学校に指導補助員を配置する。

## (指導補助員を採用できる範囲)

第3条 指導補助員を採用できる範囲は、顧問が技術的に指導困難な部活動を原則とする。

## (指導補助員の業務)

第4条 指導補助員は、配置された区立中学校長（以下「校長」という。）の指示に従い、専門的な知識や技能を用いて配置された学校（以下「配置校」という。）の部活動担当教育職員の指導方針のもとに、次に掲げる業務を遂行する。

- (1) 技術的な指導の補助
- (2) 安全・障がい予防に関する知識・技能の指導
- (3) 用具・施設の点検・管理等
- (4) 保護者等への連絡
- (5) 大会等の運営協力

## (委嘱)

第5条 校長は、当該部活動に関する専門的な知識・技能を持ち、校長の面接により適格と認められた者に「誓約書」（1号様式）を作成させ、板橋区教育委員会（以下「教育委員会」という。）に提出する。

2 教育委員会は、指導補助員と認められた者に委嘱を行い、前条に規定する業務を遂行させるものとする。ただし、次に掲げる者は除く。

- (1) 配置校の正常な教育活動を妨げる恐れのある者
- (2) 伝染の恐れのある疾病のある者

3 委嘱の期間は1年以内とし、年度をまたがる委嘱はできないものとする。

4 指導補助員の委嘱期間の更新は妨げない。

## (活動形態)

第6条 活動日及び活動時間の割振りは、校長が定める。

## (災害補償)

第7条 校長は、指導補助員の指導上の傷害及び損害賠償を担保するため、指導補助員を被保険者として区が契約を行うボランティア保険に加入させるものとする。

## (服務)

第8条 指導補助員は、業務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。

2 指導補助員は、業務の遂行に当たっては、この要綱及び「板橋区立中学校部活動の活動指針」に従い、かつ校長の業務上の命令に忠実に従わなければならない。

3 指導補助員は、法律に定めがある場合又は教育委員会の許可があった場合を除き、業務上知り得た秘密を漏らしてはならない。又、委嘱期間が終了した後も同様とする。

4 指導補助員は、教育委員会から業務を委嘱された者として、その業務の信用を傷つけ又はその業務全体の不名誉となるような行為をしてはならない。

(服務監督)

第9条 配置された指導補助員の服務監督は校長が行う。

(委嘱の解除)

第10条 指導補助員が、次の各号の一に該当する場合は、その意に反して、教育委員会は委嘱期間満了前でも委嘱を解除することができる。

- (1) 指導補助員に担当させていた業務が中止・中断・終了した場合
- (2) 委嘱した業務内容に違反し、又は業務を怠った場合
- (3) 指導補助員として相応しくない非行があった場合
- (4) 心身の故障等のため、業務の遂行が不可能となった場合
- (5) 第8条の規定に著しく違反した場合

(謝礼の額及び支払方法)

第11条 指導補助員に対する謝礼の額は、各校1回につき3,000円とする。

2 校長は、指導補助員の活動実績を取りまとめの上、「部活動指導補助員の実績報告書」(2号様式)を翌月の2日までに教育委員会に提出する。

3 謝礼の支払いは、2ヶ月毎に活動回数に応じた額を口座振替の方法により行う。

(年間回数)

第12条 1学校あたりの回数については、各学校の実態に応じて、かつ予算の範囲内で指導室長が決定する。

(研修)

第13条 教育委員会又は校長は、指導補助員に対し、以下の内容等について、定期的かつ計画的に研修を行う。

- (1) 業務上守るべき法令に関する内容
- (2) 部活動の位置付けや教育的意義
- (3) 生徒の発達段階に応じた科学的な指導
- (4) 安全の確保や事故発生後の対応

(委任)

第14条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は教育委員会事務局次長が別に定める。

付 則

この要綱は、昭和59年4月1日から実施する。

付 則

この要綱は、平成元年4月1日から実施する。

付 則

この要綱は、平成12年4月1日から実施する。

付 則

この要綱は、平成15年4月1日から実施する。

付 則

この要綱は、平成20年4月1日から実施する。

付 則

この要綱は、平成23年4月1日から実施する。

付 則

この要綱は、平成30年4月1日から実施する。

# 誓 約 書

私は、このたび \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日付で、「板橋区立中学校における部活動の指導補助員の取扱い要綱」に基づく部活動指導補助員に委嘱されるに当たり、下記1の事項を遵守します。なお、私の過失等による身体上の怪我等について、一切賠償請求しないことを誓います。

## 記 1

- 1 業務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念すること。
- 2 業務の遂行に当たっては、「板橋区立中学校における部活動の指導補助員の取扱い要綱」に従い、かつ校長の業務上の命令に従うこと。
- 3 法律に定めがある場合又は教育委員会の許可があった場合を除き、業務上知り得た秘密を漏らすこと。又委嘱期間が終了した後も同様とすること。
- 4 教育委員会から業務を委嘱された者として、その業務の信用を傷つけ、又はその業務全体の不名誉となるような行為をしないこと。

さらに下記2の各号の一に該当する場合は、私の同意を要せず解嘱されても異議ありません。

## 記 2

- 1 上記遵守事項の一でも遵守しないとき。
- 2 指導補助員に担当させていた業務が中止・中断・終了した場合。
- 3 委嘱した業務内容に違反し、又は業務を怠った場合。
- 4 指導補助員として相応しくない非行があった場合。
- 5 心身の故障等のため、業務の遂行が不可能となった場合。

板橋区教育委員会 教育長 様

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名(署名) \_\_\_\_\_

連絡先(電話) \_\_\_\_\_ — \_\_\_\_\_



2号様式

平成 年度 板橋区立中学校における部活動  
指導補助員の実績報告書( 月分)

指 導 室 長 様

平成 年 月 日

板橋区立 中学校

校長 (公印)

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

	月 日	活動時間	部活動名	指導補助員氏名
1	月 日	時 分～ 時 分		
2	月 日	時 分～ 時 分		
3	月 日	時 分～ 時 分		
4	月 日	時 分～ 時 分		
5	月 日	時 分～ 時 分		
6	月 日	時 分～ 時 分		
7	月 日	時 分～ 時 分		
8	月 日	時 分～ 時 分		
9	月 日	時 分～ 時 分		
10	月 日	時 分～ 時 分		
11	月 日	時 分～ 時 分		
12	月 日	時 分～ 時 分		
13	月 日	時 分～ 時 分		
14	月 日	時 分～ 時 分		
15	月 日	時 分～ 時 分		
16	月 日	時 分～ 時 分		
17	月 日	時 分～ 時 分		
18	月 日	時 分～ 時 分		
19	月 日	時 分～ 時 分		
20	月 日	時 分～ 時 分		